

アオウミガメの産卵巣の確認作業について

令和7年11月18日(火)

- ・令和7年8月13日に確認されたアオウミガメの産卵について、今回施工する工事区間内にあることから、環境林務部自然保護課と協議を行い、卵のふ化・子ガメの脱出が想定される時期を十分に過ぎていることから、11月18日に、産卵巣の確認作業を行いました。
- ・島内でウミガメ保護に当たっている保護関係者にも協力いただきながら、産卵巣を手堀りした結果、未ふ化の卵を65個確認しました。原因は不明ですが、今回のアオウミガメの卵はふ化しなかったことが分かりました。
- ・未ふ化の卵については、野生動物に食い荒らされるのを避けるため、工事区間外の場所へ埋設しました。



【掘り起こし前】



【掘り起こし状況】



【産卵巣深さ70cm】



【未ふ化の卵(65個)】



【卵の状況】



【埋設状況】